

第1回定期考査終了

前回でもお伝えしましたが、定期考査はこれまでの自分の学習活動の評価としても活用することができます。

定期考査の出来栄えはどうでしたか？できた実感している人は、どのような条件をクリアすれば、そうなるのか？を整理して、次回以降も同じ状態となるように準備していきましょう。逆にうまくいかなかった人は、以下の参考項目についてどれくらいやるべきか？目標設定を明確にして臨みましょう！

【参考項目】

①得点目標 ②授業の参加状況 ③復習時間 ④わからない箇所に対するアプローチ

過去は今後の参考となる経験です。ただ、一番考えるべきことは「これから自分はどうしたらよいか？」です。

下記のように、自分がコントロールできることには限りがあります。

[自分がコントロールできること / できないこと]

- ・自分の行動 / 他人の考えや行動
- ・未来 / 過去

『自分の行動はどうすればよいのか？何を手に入れたいのか？』

を決めることで、ある程度やるべきことが見えてきます。

その積み重ねで、2年後の結果と可能性は大きく変わります。

コントロールできないことに時間を使うのではなく、コントロールできることを自在にできるように時間を使っていきましょう！

1 到達度テスト結果分析会より

① 得点比較（全国平均比較・本校過去3か年比較）

春ベーシック	国語	数学④	英語	合計	4年前比較： 3教科合計と もに向上。 国語： 過去最高点。	
全国平均	57.6	42.5	54.5	154.6		
取手第2	2022	70.6	53.5	63.5		187.7
	2021	67.9	53.8	67.4		189.1
	2020	63.5	42.7	59.4		165.6
	2019	61.9	61.6	47.9	171.4	

② 3教科学習時間（分）

平日	合計	国語	数学	英語	現状：家庭学習時間 → 大幅減少 学習習慣がない =能力が伸びない →進路選択肢減少 =望まない進路 →社会で自立困難
全国平均	76	14	31	30	
2022	43	4	22	17	
2021	73	9	34	29	
2020	53	8	23	21	
2019	49	9	17	23	
休日	合計	国語	数学	英語	【課題解決策】 学習習慣の定着 → 持続的な成長 =進路選択肢拡大 → 自己実現 まずは自主学習
全国平均	110	23	43	43	
2022	43	6	30	22	
2021	73	14	43	41	
2020	53	15	37	33	
2019	49	12	22	30	

2年後の進路実現の充実に向けて、学習習慣の定着を最低限目標として、様々なプランを計画していきます。やらされる学習ではなく、進路実現の充実のための自己成長の機会として取り組んでほしいと思います。

2 スケジュール（抜粋）

6月	1日	水	トイレに関する調査（6h）
	2日	木	1年眼科検診（am）
	6日	月	ベネッセ実力診断テスト・LHR・学年集会
	8日	水	クラスマッチ1日目
	9日	木	クラスマッチ2日目
	13日	月	第1学年到達度テスト振り返り/学習ガイダンス
	14日	火	面談週間（～17日・短縮6h）
	20日	月	特編6時間授業（3年保護者面談19～22日）
7月	1日	金	第2回定期考査（～6日まで）

3 スタディサプリ「到達度テスト連動課題」配信

Q1 連動課題ってなに？

→4月到達度テストの結果、各教科個人の課題となる分野の問題が配信されます。到達度（正答率）によって課題の量が異なります。

Q2 どうやって取り組めばいいの？

→講義動画と小テストが配信されます。★動画を視聴＝理解度向上⇒小テストで確認する。このやり方で間違いなく学力が向上します。

曜日と時間を決めて、コツコツと取り組みましょう！

Q3 ベネッセの模擬試験との違いは？

→模擬試験（ベネッセ等）目的＝偏差値を出して、集団の中の位置を図る。…受験者（数や集団のレベル）によって偏差値が変わります。大学入試には必要なデータです。

到達度テスト目的：内容に対する理解度や習熟度を図る。…受験者の学力と課題となっている分野を分析する。

Q4 どれくらいのペースで配信されるの？

→毎週金曜日に国語1講座・英語2講座・数学2講座のペースで配信されます。

到達度の結果が良かった人は、3～4週間程度で終了しますが、結果が悪かった人は、8週間以上配信が行われます。


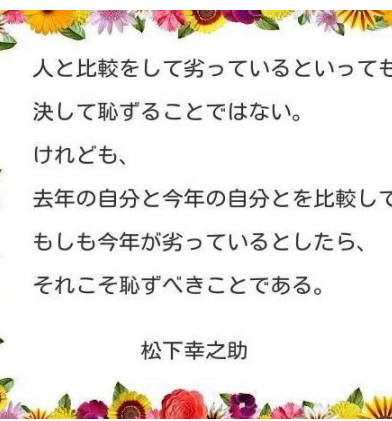
Q5 やることで何かメリットありますか？

→☆高校1年生学習範囲が「一般常識問題」。看護や専門学校特待生選抜の学科試験でも出題。

☆2年次以降の成績にも大きく影響

今の課題は今のうちに克服しましょう！

4 パワーワード 生き方・取り組み方の参考となる言葉

	<p>「面倒なことは先に終わらせる」ことが、残った時間と印象を楽しいものにできますし、「自由な時間」を生み出す方法でもあります。</p>
 <p>松下幸之助</p>	<p>「今の自分」は「過去の自分」と比べて、何がどれくらいできるようになったのか？説明と行動で証明ができるようになることが、「自信」になりますし、「勝つための競争力」となります。</p>